

質問に対する回答書について

工事名) 秋田自動車道 横手川橋 (PC上部工) 工事

質問事項と回答

番号	質問	回答
1	技術提案において、国道13号の夜間通行止め時において所定の時間内に確実に架設を完了させるための提案を求められています。夜間通行止めは1回であり、1晩で主桁10本の架設を完了させる必要があるという認識でよろしいでしょうか。もしくは、夜間通行止めは複数日確保することが可能でしょうか。ご教授ください。	国道13号の夜間通行止めは、特記仕様書11-5「一般道の交通規制及び通行止め」(2)通行止めの予定時期内において、複数日確保することが可能です。
2	特記仕様書P38 28-17 プレキャストPC部材 (5) 種別 単価表の項目 Tげた 種別内容に運搬、縦取り軌条への仮置き、連結、PC鋼材による緊張(縦締め)までの作業をいう、とありますが数量明細書には柳田橋のPC鋼材の記載がありません。また割掛対象参考内訳書にもPC鋼材機械器具費の記載がありません。ご教示願います	PC鋼材による緊張(縦締め)とPC鋼材機械器具費は、特記仕様書P38 28-17 プレキャストPC部材(8)支払に記載のとおり、単価項目「プレキャストPC部材 Tげた」に含まれています。
3	設計図 横手川橋 113/133 柱頭部仮固定詳細図の定着部詳細図にPC鋼棒B種2号φ32と記載があり、その下に(SBPR930/1080)はB種1号の耐力、引張強さが記載されています。どちらが正しいかご教示願います。	設計図 横手川橋 113/133 柱頭部仮固定詳細図に示されるPC鋼棒について、正しくはPC鋼棒B種1号φ32(SBPR930/1080)です。交付図書の一部に誤りがありましたので後日訂正いたします。
4	特記仕様書P51原形復旧工 掘削4には施工ヤード撤去により発生する土砂で盛土を行うもの、と記載がありますが、設計図(4/5)横手川橋工事用道路 3/62 数量総括表では掘削4 捨土74.8m <sup>3</sup> と記載されています。どちらが正しいかご教示願います。	原形復旧工 掘削4について、正しくは特記仕様書に記載のとおりです。交付図書の一部に誤りがありましたので後日訂正いたします。